

交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。
① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	カーディフ大学
留学先での所属学部・研究科:	Business
留学先での在籍身分:	International Student
留学期間:	9か月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
帰国日:	6月12日
本報告書記入日:	2024/6/26

1. 留学先大学について	
1-1	受入許可書 (Acceptance Letter) を貰えた日
	6月 21日
	参加必須のオリエンテーション日
	9月 27日
	① 10月 3日～ 12月 15日
1-2	学期:
	② 2月 2日～ 4月 2日
	③ 月 日～ 月 日
	④ 月 日～ 月 日
1-3	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入してください。
1-4	留学先大学のサポートについて記入ください。
	語学面でのサポート:
	スピーキングとライティングのサポートが受けられる
	勉強面でのサポート:
	教授がオフィスアワーを設けているため授業に困ったら利用するとよい
1-5	精神面でのサポート:
	特になし
	住居・生活面でのサポート:
	特になし
1-6	課外活動のサポート:
	1学期の始めに新入生歓迎会のようなものが多く開催されていた
1-7	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。
クリックで別シートへ	

2. 住居について	
2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)
Talybont court に住んでいたが特に問題はなかった。 Taly Southも評判は良かったが、少しうるさい。	

3. 生活について	
3-1	インターネット接続環境について
	問題はなかった
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。
3-2	家賃に含まれる
	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。
	問題はなかった
3-3	医療について
	分からない
	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。
3-4	通っていない
	銀行口座等について
	オンライン口座を作った。
3-5	オンラインフォームを記入し、数日後にはカードが届いた。
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)

4. 経費について(奨学金、留学費用)	
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):
	双日奨学金
	支給額(円/月):
4-2	40万円
	その他(渡航費等の支給):
留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
4-3	航空運賃:
	20万 円
	住居費:
	(月額) 12万 円 × (留学月数) 9ヵ月 = 108万 円
	食費:
	(月額) 3万 円 × (留学月数) 9ヵ月 = 27万 円
	保険料:
4-4	10万円
	その他:
	旅行代: 60万 円
合計(留学期間全体の費用):	
225万 円	

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	パブ文化が根強い。常にパブで飲んでいる。アジア人に対しては寛容だと感じた。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	特になし
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	していません
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	安全である。夜は酔っ払いに絡まれることが多い。

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	オンラインで最終面接まで行った。

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	特になし。
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	特になし。少々高いが類似品や代替品は手に入る。
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。 (語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学力の向上と自信
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(IELTS) 6.5 点 → 帰国後:() 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	適切だった
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦める。特に語学力を向上させたり、海外志向が強い方には最適だと思う。理由は英語を使ったディスカッションや日常を送ることで実践的かつ教科書から学べる以上の力が身につくと考えられるからだ。また、実際に日本人以外と協働することの苦労や楽しさも実感できると考えるから
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	5
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	4
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	4
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	3
	・全体として留学に係る費用は安かったか、満足しましたか	3
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
	・留学全体の総合的な評価	5

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)	
語学力の向上、留学を通して得られた自信の2点についてもう少し深く触れておきたいと思います。 1つ目の語学力に関しては大幅な成長を実感しています。フラットメイトや友人ら、クラスメイトや教授と積極的な対話を図ることで、様々なシチュエーションに応じた英語力が身についたと考えます。しかし、正直な話、このように積極的に話しかけられるようになるまでは相当時間がかかりました。ですが、それでいいと思いますし、当然だと思います。 その中で少しずつ語彙やアクセント、話し方を吸収し、成長し、できることを増やしていけばよいと思います。「大幅な」と記述しましたが、その根底には日々の努力と諦めない姿勢による着実な成長の積み重ねがありました。留学に行ったら必ずしも英語力が伸びるわけではなく、その環境に身を置いたうえで、正しい努力を継続的に行うことで、皆さんの留学後の理想像に少しでも近づけるのではないかと思います。 2つ目に自信についてです。これは旅行を通して身についた力だと思います。旅行先ではアジア人をカモにする商売人や、スリが多くいました。また、ホテルの予約がホテル側できちんと処理されていないこともありました。このような人々に対しては、強気にならないと泣き寝入りしてしまうのが関の山です。したがって、商売人に対しては強気に交渉し現地価格で購入し、ホテルでは2時間粘った結果、宿泊を許可してもらいました。このような理不尽な出来事に根気よく対処し続けた結果、当然自信はつきましたし、少しのことでは動じない胆力と突破力が身に付きました。特にヨーロッパ諸国に留学予定の方は多くの旅行を経験されると思います。特に観光地等では、アジア人だからと言う理由だけで差別されたり、不当な対応や価格交渉を強いられることもあるかと思いますが、そこは強く出なければなりません。そういったトラブルは自身の成長の機会だと思って強気に出てみてください。海外の方と粘り強く交渉する経験は楽しい旅行を達成するだけにとどまらず、今後の小さなトラブルに対する対応力や判断力を上げてくれると思います。 末筆ながら、上記のメッセージが皆さんの留學生活を送るうえでの一助となり、思い描く将来像を叶えられることを切に願っております。	

9. 留学経験の共有について		
9-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
9-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
9-3	学部のウェブサイトに報告書を記載します。留学を検討している経営学部生があなたに連絡を取る事に同意しますか？	はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	授業で の使用 言語	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等の成績評価 についてアドバイスも含めて教え てください
1	International Management		1	20	英語	70	少人数でのディスカッションが2 週に1回あり、予習をしなければ 足手まといになる
2	Buyer Behavior		1	20	英語	100	復習をきちんとすれば特に問題は ない
3	Multinational Management Organization		1	20	英語	70	グループワークが2週に1回あ り、予習をしなければ足手まとい になる
4	Marketing Research		1	20	英語	70	復習をきちんとすれば特に問題は ない
5	Marketing and Strategy		1	20	英語	100	レポートの提出期限さえ守れば問 題はない
6	Employment Relations		1	20	英語	20	講義がイギリス中心なので予習は 必須
7							
8							
9							
10							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

人気のクラスは人数が多い分レクチャー形式(神戸大学での授業形式)になるが、マイナーなクラスはディスカッション中心で発言が多いため挑戦してみるのもアリだと思える。成績評価は前期はレポート、後期は対面試験のパターンが多い。いかに前期で点数を稼げるかが重要。当然英語でのインプットとアウトプットが求められるので現地学生と違い早めに期末レポート・試験に取り掛かることを薦める。